ワンに建設

家電など処理

久社長、093・
部地区の「北九州
解体を終えた自
鋼、ステンレスを

れを見ながら、どの
な設備を導入するか
たい」（同）として

本磁力選鉱はスラグ
心とする鉄鋼副産物
サイクル事業を主力
る。磁力選別機など
理プラントの製造、
も行っている。非鉄
イクル事業の拠点と
は、栃木県小山市な
アルミニウムやマグ
ウムのリサイクル工
もっている。また北
市内ではシュレッダ
スト安定化事業を展
ている。
九州市は96年7月、

国からエコタウンプランの承認を受けた。事業が順調に推移したことから、02年8月には「エコタウン事業第2期計画」

同地区で企業立地が可能になっている。

福岡に医療向け展示場

佐々木総研 電子カルテなど紹介

【福岡】佐々木総研（北九州市八幡東区、佐々木直隆社長、093・651・5533）は、電子カルテなど診療所向けシステムの総合展示施設「メディプラザ福岡」を開設した。

9社の電子カルテシステムのほか複数社の画像管理システムやレントゲン撮影システムなどを展示する。診療所の開業予定者などの利用を見込

む。同施設は展示スペースのほか、最大24人のセミナーが実施できるスペースがある。日本経営（大阪府豊中市）が持つ医療機関向け情報システムの展示ノウハウの提供を受けて運営する。

佐賀にコールセンター開設

損保ジャパンが来年度上期

【佐賀】損害保険ジャパンは佐賀市内にコールセンターを06年度上期中に開設する。07年度末には700人体制とする計画。同社のコールセンターは現在、東京都内に4カ所あるが、地方での開設は初めて。稼働後は順次、コールセンター業務を佐賀に集約していく方針という。

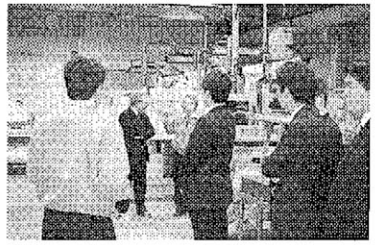
コールセンターは佐賀県が15年間借り上げることを前提に民間業者が建設するビルに入居。損保ジャパンには佐賀県が貸与する。建設するビルは3階建て延べ面積4950平方㍍。コールセンターは2階の一部と3階に入居する。

損保ジャパンは希望すりも安く、手続きも早くできるという。

北日本金型工業の工場を見学

青年経営者交流会

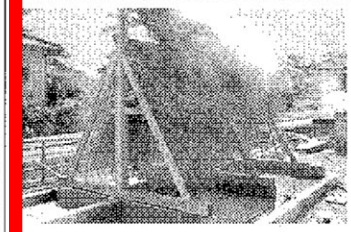
【福島】全国のプラスチック成形用金型メーカーの二世経営者でつくる「青年経営者交流会」（岡村和正主宰＝日進工具監査役）の12人が福島県河東町の北日本金型工業を訪れ、工場見学（写真）と意見交換を通じて交流を深めた。



一行は同社の小椋庄二社長の説明を聞きながら工場を見学。「工場をきれいにしているし、あいさつもきちんとできて気持ちいい」（池上正信池上金型工業社長）、「隅まできれい。見習いたい」（大西健太郎大西ライト工業所専務）といった意見の一方で、「従業員の長髪が気になる」「室温調整で精度が変わる心配は」などの厳しい意見もあった。

H17.4/25 日刊工業

別府温泉 竹で"いい湯"



◎…大分県特産の竹を利用し温泉地振興につなげよう―。ユーネット（大分県別府市、河野純一社長、0977・66・0527）と大分県産業科学技術センターなどは共同で、竹製の「温泉冷却装置＝写真」を開発した。

◎…別府市は日本一の湧出量を誇る温泉

ユーネットなど 冷却装置開発

街。源泉の温度が約97度Cと高く、冷まして使う必要があるのが課題だった。装置の原理はササを吊り下げた束を数段重ね、上から源泉を流す。ササを伝って落ちる過程で気化熱が徐々に奪われ、水温が下がる仕組み。

◎…97度Cだった源泉温度は処理後、18度Cに下がった。これまでは夜、浴槽に源泉をため、10時間かけ冷まして利用していた。ユーネットが経営する日帰り温泉施設で7月から実用化する。「外観は趣があり、温泉街の雰囲気づくりにもなる」（河野社長）という。（大分）

浜地区VBの試作工場

法・財務のプロが上場後押し

ワーク

取材ノート

相談窓口一本化 使い勝手が良く

さまざまな経営の悩みにワンストップで対応するPMとSMの役割は重要だ。どこに何を相談すべきか迷わずに会う場を設けている。応募した2社がVCからの資金調達に成功し、うち1社が海外企業との技術移転契約を締結した。実績が出始めている。

起業家には長い目で余裕を持って経営にあたることを望みたい。目先の研究資金が欲しい一心で安易に大企業と提携してしまい、軌道に乗ったところで主導権を奪われてしまうケースもある。当公社をうまく活用してもらって、強い経営基盤を築いてもらいたい。

（月曜日に掲載）

済むため、ベンチャー企業の経営者にとっては使い勝手の良さは何よりも大事なことだ。ベンチャー企業経営者にとって、横浜は創業の地の有力候補の一つになりそうだ。

（横浜・秋本繁大）

業とのコーディネートはPMやSMの重要な任務の一つ。資金面で悩むベンチャーにはベンチャーキャピタル（VC）を紹介する。

りそな銀行、横浜信用金庫、川崎信用金庫も支援に前向きだ。創業時にだけ手を貸すのではなく、企業の成長に応じて継続して支援するのが大事だと思う。

人材の交流の場の提供もベンチャー育成には欠かせない。ビジネスプラングランプリを開催して優秀なプランを表彰し、ベンチャーと投資家が出

だ。当公
ら3人の経
ントを招
クトマネー
やサブマ
SM）に就
だ。株式上
長企業を横
社でも多く
か使命だ。
弁護士や弁
らの専門家
上、登録し
でベンチャ
ってもらっ
なセミナー
てもらって
ンチャー企

キャッチボール

▽…「日本一、世界一の製品を持つ香川、徳島両県のオンリーワン企業の活力を地域経済発展に役立てたい」と、張り切っているのは日銀高松支店長に就任したばかりの正願隆一さん。

▽…「ペイオフ全面解禁では、金融機関が顧客ニーズに前向きに応じる局面が来たと肌で感じた。この地域の企業も思いは同じはず」と金融機関の変化を指摘する。

▽…00年末に完成した決済システム"日銀ネット"の構築に奔走した。「四国でも地域の皆さんとのネットワークを築きたい」という。単身赴任でできなくなった子供とのキャッチボールは、地域の企業とする決意？（高松）

正願さん